

広報

やまきた

7 July 2026

みんなでつくる
こころ豊かに暮らせるまち
やまきた



広報やおしらせ版、議会だよりが
手軽に読めます！

マチイロ

スマートフォンアプリ
「マチイロ」で配信中！



町公式LINE @yamakitatown
町公式Instagram yamakitagram
町公式X @yamakita_town

旧高松分校のタイムカプセルを
20年ぶりに発掘しました!...2
町の民俗文化財を伝えていくために...3
人権ちらし...6
生涯学習センター通信...11

旧高松分校のタイムカプセルを 20年ぶりに発掘しました！

6月7日、川村小学校旧高松分校にて、タイムカプセルの開封式が行われました。

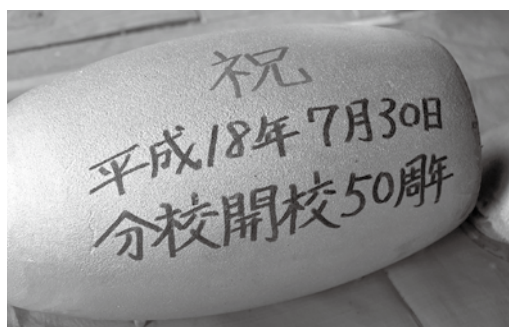
このタイムカプセルは、平成18年に高松分校の開校50周年記念事業として校庭に埋められたものです。

当日は、当時の校長先生をはじめ、卒業生や地元の皆さんが参加され、20年ぶりにタイムカプセルを掘り起こし、当時の思い出を振り返りました。

会場の皆さんもドキドキ…



1mほどの筒が
埋まっていました！



20年の時を経てもきれいな状態で保存されていました！



開封した筒の中には、タイムカプセル
や当時の児童が書いた色紙や写真など、
思い出がたくさん詰まっていました！

記念写真



開封式に参加された皆さん

旧高松分校の歴史

昭和31年	川村小学校高松分校として開校
昭和45年	給食開始
昭和49年	文部省へき地教育研究指定を受ける
昭和57年	本校5年生と分校児童との交流をかねて 野外教室を開設
昭和60年	分校児童数が開校以来最少の2名となる
平成元年	分校児童数が1名となる
平成3年	県より愛鳥モデル校の指定を受ける
平成4年	自主研究で環境教育を始める
平成18年	開校50周年記念式典を開催 タイムカプセルを埋設
平成21年	閉校

参加者の声



鳥海 均さん（当時の校長先生）
タイムカプセルの開封に立ち会うことができ、大変感慨深く思います。
思い出の品に触れ、ふるさつである高松分校を思い出してほしいです。



羽田 康平さん（卒業生代表）
20年ぶりにタイムカプセルを開封し、
当時の自分や仲間との思い出がよみがえりました。
地元の皆さんに感謝したいです。



木下 昌洋さん（高松自治会長）
20年前の思いが詰まったタイムカプセルの開封に立ち会いました。
この機会に皆さんに当時の思い出を振り返っていただきたいです。

タイムカプセルの中身を展示しています

タイムカプセルの中から出てきた思い出の品を展示しています。ぜひご覧ください。

（期間） 6月26日（金）～7月10日（金）※休館日を除く。
（場所） 生涯学習センター 展示ロビー
（時間） 9時00分～22時00分
（17時15分以降は夜間利用者がいる場合のみ開館）

～文化・伝統の保護・継承～ 町の民俗文化財を伝えていくために



山北のお峰入り

共和地区に古くから伝わる民俗芸能です。令和4年に「風流踊」の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録されました。

山北町の民俗文化財

町には、国の指定民俗文化財でユネスコ無形文化遺産にも登録されている「山北のお峰入り」をはじめ、国・県・町指定の民俗文化財が全部で6つあります。

指定の民俗文化財以外にも地域で行われているどんと焼きなど、私たちの生活の周りにも昔からの民俗文化財があります。

町の指定民俗文化財一覧

指定内容	名 称
国指定	山北のお峰入り
県指定	よづく ひやくまんべんねんぶつ 世附の百万遍念仏
県指定	室生神社の流鏑馬 やぶさめ
町指定	川村囃子 (山北) ばやし
町指定	川村囃子 (岸)
町指定	しらはた 白旗神社祭り囃子

「民俗文化財」とは、衣食住、信仰、年中行事などに関する風俗や習慣、芸能などのほか、これらに用いられる衣服、器具、家屋など人々が日常生活の中で生み出し、継承してきたものを伝えてくれるものです。

民俗文化財を後世に伝え、過去の人々の知識や体験を受け継ぐことは、将来の私たちの生活に生かしていくためにも重要なことです。

皆さんも民俗文化財の保護と継承について考えてみませんか。



川村囃子 (山北・岸)

江戸祭りの囃子の系統に属し、江戸時代末期ごろ、小田原市多古から岸地区へと伝わり、岸地区から山北地区へと伝わりました。曲目は「囃子」、「昇殿」、「神田丸」、「鎌倉」、「四丁目」の5曲から組み立てられています。

白旗神社祭り囃子

谷ヶ地区に伝わる囃子で、曲目は「いぶれ」、「京囃子」、「上総囃子」、「宮神楽」、「昇殿」、「追廻し囃子」、「おんがく囃子」、「みあがり」の8曲があり、練り歩く場所や場面によって曲が変化する特徴があります。



民俗文化財を伝えていくために

少子高齢化や地域の過疎化の進行などによる指導者・後継者不足、活動経費や維持管理費の問題などにより、地域で民俗文化財を後世に伝えていくことが難しくなっています。民俗文化財がなくなると、過去の人々から受け継がれてきた伝統や文化が途絶えることになります。民俗文化財を将来に渡って受け継いでいくためには、さまざまな取り組みが必要です。

民俗文化財連絡協議会プロジェクトチームが発足しました！



プロジェクトチーム会議の様子

民俗文化財における保護、継承、活用のそれぞれの問題を解決するためのプロジェクトチームが発足しました。

このチームは、昨年、少子高齢化などにより抱える課題を解決するために設置した「民俗文化財連絡協議会」の構成団体及び一般公募の応募者や町職員で構成されています。

年間をととして情報交換を行いながら、課題を解決に導くための具体的な方法を検討・実行し、皆さんにお知らせしていきます。

【問合せ】生涯学習課生涯学習スポーツ班 (電話) 75-3649

捨てられた
ごみや草木・・・
困っています！

用水路のごみを なくしましょう

用水路は、農作物を育てるための水を運ぶだけでなく、大雨時の排水や防火用水の確保、自然環境の保全など、私たちの暮らしを支える重要な役割があります。

用水路の管理は、用水の利用者をはじめ、各地区の用水組合や地域の皆さんなどが主体となって、日ごろからごみの除去や水量の調整などを常に行っています。時には夜間に作業をすることもあるとても大変な作業ですので、普段から用水路をきれいに保つためにも、ご協力をお願いします。

ごみを捨てると・・・

用水路にごみを捨てると、水路が詰まり水があふれてしまうほか、悪臭の原因となることもあります。特に、大雨などの際に水路が詰まっていると、急激な降水によって水路から水があふれ、家屋への浸水を引き起こしてしまう可能性があります。

日ごろからできる取り組み

○用水路にごみを捨てない

ペットボトルや空き缶、ビニール袋などの投棄は絶対にやめましょう。

○草刈り後の草や枝を流さない

草木が水路に詰まると、水の流れを妨げる原因になります。

○地域の清掃活動に参加する

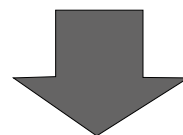
積極的に地域の清掃活動に参加しましょう。

○異常を見つけたら町へ連絡する

用水路の詰まりや破損、不法投棄を発見した場合は、町へ連絡してください。



草木を手作業で取り除く様子



草木の撤去後

不法投棄は犯罪です！

ごみを故意に用水路に捨てることは法律で禁止されています。不法投棄した場合は、「5年以下の拘禁刑、若しくは1,000万円以下の罰金又はこれらの併科」に処せられることがありますので、不法投棄は絶対にやめましょう。

【問合せ】農林課農林整備班（電話）75-3654

空き家・空き地活用の相談会を開催します

町職員と不動産事業者が相談員となり、空き家・空き地活用のための相談会を開催します。相談会以外でも空き家・空き地活用に関する相談は随時受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

日 時 7月18日(土) 9時30分～12時00分

場 所 健康福祉センター 1階相談室

対 象 町内にある空き家又は空き地の所有者

定 員 先着5組(1組につき最大30分まで)

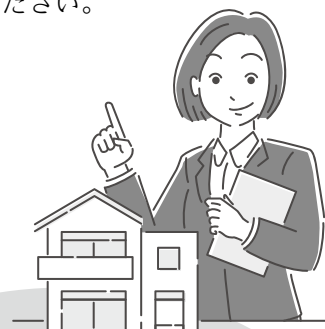
参 加 費 無料

申込み期限 7月17日(金)まで

申込み方法 電話、FAX又はメールにてお申込みください

※事前申込制(空きがある場合は当日の受付可)。

※FAX又はメールでのお申込みの場合は、氏名、住所、電話番号、対象の空き家又は空き地の住所をご記入ください。



【問合せ】定住対策課定住対策班

電 話：75-3650

F A X：75-3661

メー ル：teijyu@town.yamakita.kanagawa.jp

やまきた定住協力隊を紹介します

やまきた定住協力隊は、町と協力して空き家見学ツアーや移住者交流会などの開催のほか、各地域の空き家・空き地の情報収集を行うなど移住・定住のサポートをしています。情報収集のため、定住協力隊がお伺いした際にはご協力をお願いします。

隊員名簿(敬称略)

山北地区：津田 憲一郎【隊長】 移住者：篠宮 哲博(新任)

岸 地 区：府川 秋吉

移住者：地家 幸佑(新任)

向原地区：荻野 巖【副隊長】

共和地区：井上 基仁

清水地区：滝本 均

三保地区：関 裕

◎アドバイザー

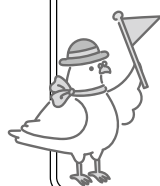
佐藤 和寛(県宅建協会会員)

倉地 一輝(県宅建協会新任)

▼退任

三保地区：杉本 喜代治

移 住 者：古川 裕子



情報公開制度の運用状況(令和7年度)をお知らせします

町では、保有する行政文書を請求に応じて公開する「情報公開制度」を運用しています。令和7年度の行政文書公開請求件数は9件でした。処理状況については右表のとおりです。

また、町が保有しているご自身の情報について開示を請求することができる「個人情報保護制度」については、令和7年度の情報開示請求はありませんでした。

【問合せ】企画総務課総務班(電話)75-3651

行政文書公開請求の処理状況

公開したもの	1件
行政文書の一部に個人名などが記載されていたため、その部分を除いて公開したもの	8件

みんなで広げよう 思いやりと笑顔のあふれる まちづくり

みんなのあわせ わたしのねがい
「人権」…じんけん
それはやさしさ・あたたかさ・ふれあい

第133号

令和8年7月1日 山北町教育委員会

幅広い年代の方に読んでいただけるよう、見出し・本文にふりがなを振っています。

災害と人権

今年の4月20日午後、三陸沖を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生しました。青森県階上町で震度5強を記録するなど、広範囲で津波警報が発令されました。

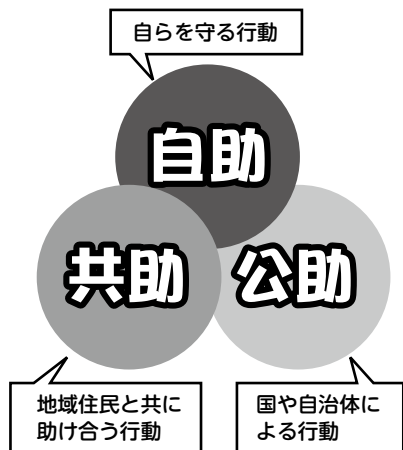
この地震は、2011年に発生した東日本大震災の記憶がフラッシュバックされ、多くの人々が高台に避難し、不安な時間を過ごしました。災害時は、人権問題が起きやすいといわれています。

高齢者、外国籍の方、障がい者、妊婦、持病のある方などが、偏見やデマ、性別や文化への配慮不足などにより、苦しむことがないようにすることが大切です。

東日本大震災では、4千人近くの方が災害関連死で亡くなっています。災害時の環境を整え、それぞれの立場の人々の人権が守られることが、このような犠牲者を減らすことにつながります。

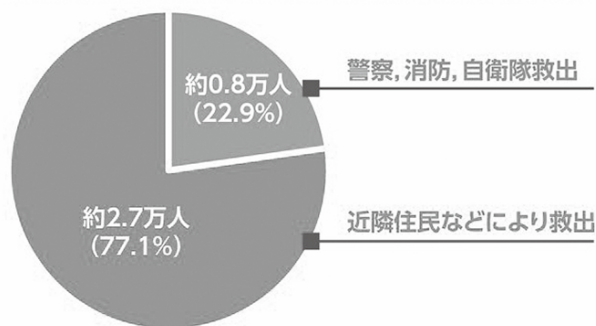
人権意識を高めることが、「当たり前」の共助につながる

災害が発生した際の活動は、「自助」自らを守る行動、「共助」地域住民と共に助け合う行動、「公助」国や自治体による行動の3種類が大きな分類となります。この中で「共助」は日々の暮らしの中でも大切なことであり、地域でこのような意識が深まることで人権意識が高まり、誰もが大切にされる社会への近道となります。



下のグラフは、阪神・淡路大震災時における救出方法をグラフ化した

●阪神・淡路大震災時における要救助者約3.5万人の救出方法



ものです。ここから読み取れることは、公助よりも共助で救われる命の方が、圧倒的に多いということです。本チラシのタイトルに、「人権：それはやさしさ・あたたかさ・ふれあい」とあります。普段通りの生活の中で当たり前のように誰もが大切にされる社会を創造していくことが、共助の体制を整え、「思いやりと笑顔のあふれるまちづくり」につながります。

釜石の奇跡

東日本大震災では、釜石の奇跡といわれる出来事がありました。釜石市立釜石東中学校と鶴住居小学校の児童・生徒、約570名は、地震発生と同時に全員が迅速に避難し、押し寄せる津波から生き延びることができました。海からわずか500m足らずの近距離に位置しているにもかかわらず、積み重ねられてきた防災教育が実を結び、震災発生時に学校にいた児童・生徒全員の命を大津波から守ったのです。当時の生徒の一人がこう話しています。（一部抜粋）「私たちは釜石の奇跡」と呼ばれているそうです。でも、これは私たちの普段の取り組みが起こしたもので、何も特別なことではありません。先生方は、普段をしっかりとしなさい、勉強の時は学習のルールを大切に、部活の時は練習を大事にし、行事では何のためにやっているかを考えて真剣に取り組みなさいと教えてくれました。

先生方は、普段をしっかりとしていれば、本番では普段以上の力を出せるとも言っていました。私たちはこの言葉を信じ、しっかりと行ってきました。そして実際に、災害時には普段以上のことができました。（中略）これからの復興に向けて、私たちは前に歩いていきます。一生懸命、普段通りを大切にします。」

人権が当たり前のように大切にされる社会に

釜石東中学校の防災教育の中に、

「助けられる人から助ける人へ」

という狙いがあります。実際に震災で約7割の生徒が住む家を無くし、通うべき学校も無くしました。そんな悲惨な状況下で、生徒たちは避難所に避難している住民の名簿づくりを自発的に始めます。また、避難所の清掃活動なども進んで行いました。

自助のための防災教育が共助の精神につながり、生徒たちは自分の命を大切にする心を育みながら、他者の命をも大切にできる共助の精神を醸成していったのだと思います。そして周りにいるすべての人を大切にするのできる人権感覚を磨いていったのでしよう。

「普段通りを大切にします。」

この言葉は、大事な意味をもちます。普段から、誰もが当たり前のように大切にされる社会をめざしていきましょう。

防災訓練に

参加しよう！

～共助の視点から～

災害時における共助では、中学生や高校生が大きな力になります。声をかけ合いながら、コミュニケーションを深め、地域の防災力や誰もが大切にされる環境づくりをしましょう。

また、防災訓練には心身の健康面での不安や日本語がわからない、障がいがあるなどの理由で参加できない方もいると思います。参加しない、できない人ほど共助が必要であるという視点で、参加できない人を地域全体で確認することも大切です。

【出典・参考文献】

- 一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会 防火・防災への備え 私たちにもできる -助け合いの大切さ-
- 平成23年度 内閣府広報誌「ぼうさい」防災情報のページ 特集：東日本大震災から学ぶ～いかに生き延びたか～

川村小学校5年生が田植えを体験！

5月20日、川村小学校5年生の児童が田植え体験を行いました。当日は、山北地区地域づくり委員会の皆さんから苗の植え方を教わりながら、手作業で一生涯懸命に苗を植えていました。

はだしで田んぼの中に入り、泥の感触を楽しみながら、米づくりを理解する貴重な体験となりました。



苗の植え方を教える
山北地区地域づくり委員会の皆さん



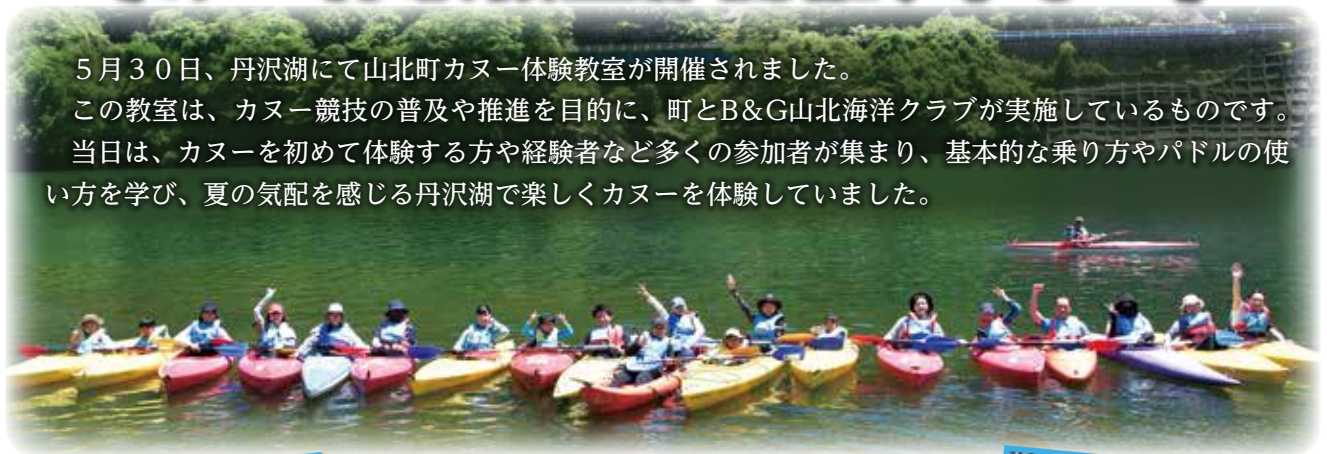
一人ひとり苗を持って、
田んぼに植えていきます！



岸幼稚園のみんなが
応援に来てくれました！

カヌー体験教室が開催されました

5月30日、丹沢湖にて山北町カヌー体験教室が開催されました。この教室は、カヌー競技の普及や推進を目的に、町とB&G山北海洋クラブが実施しているものです。当日は、カヌーを初めて体験する方や経験者など多くの参加者が集まり、基本的な乗り方やパドルの使い方を学び、夏の気配を感じる丹沢湖で楽しくカヌーを体験していました。



親子でシンクロ！



インストラクターの
瀬戸講師と水遊び！



家族で参加してます！



最後はみんなで
会場周辺のごみ拾い！



第11回山北町長杯パークゴルフ大会の結果

5月22日、山北町パークゴルフ場にて、第11回目となる山北町長杯パークゴルフ大会が開催されました。今回は男女合わせて50名が参加され、熱戦が繰り広げられました。各部の入賞者は次のとおりです。



入賞された皆さん（敬称略）

	男性の部	女性の部
優勝	富田 敏治	渡辺 芳子
準優勝	渡辺 徳美	篠原 たい子
第3位	佐藤 永久	杉崎 正子
第4位	鈴木 幸一	笠原 八重子
第5位	藤本 銀次郎	小野 テル子



男性の部入賞の皆さん



女性の部入賞の皆さん



午前7時から早朝プレーができます！

7月から9月までの期間に夏季特別営業を実施します。

涼しい時間帯にパークゴルフを楽しめますので、ぜひご利用ください。

【開催期間】7月2日（木）～9月29日（火）

【営業時間】7時00分～17時00分
（受付開始：6時50分、
受付終了：16時00分）

【休場日】毎週水曜日
（祝日の場合は翌日の木曜日）

夏季特別営業について
町ホームページはこちら



プレーの様子

第59回山北町球技大会の結果

5月24日、第59回山北町球技大会が開催されました。前日からの雨によりソフトボールは中止となりましたが、山北中学校体育館ではバレーボールが行われ、参加された4チームによる熱戦が繰り広げられました。その結果、岸ブロックが優勝、向原ブロックが準優勝となりました。



白熱した戦いとなりました！



優勝された岸ブロックの皆さん

健康普及員だより～令和7年度の活動報告～

健康普及員は、定例会をととして健康に関する知識を学び、地域の健康づくりの普及・啓発にかかわる活動をしています。令和7年度より各連合自治会から2年の任期で選出されており、令和7・8年度は9名で活動をしています。今回は、活動の一部をご報告します。

令和7年度の活動①

口腔ケアや喉のトレーニングを取り入れた健康かるたなどを楽しみながら、健康づくりについて学びました！

年 月 日	内 容
令和7年 7月14日	認知症サポーター養成講座(定例会)
11月17日	口腔ケア(定例会)
12月 6日	ダンベル体操(健康普及員企画の健康教室)
令和8年 2月16日	喉トレ健康かるた(定例会)
3月15日	トレーニングバンドを使った体操教室(健康普及員企画の健康教室)

かるたで発声！楽しく喉を鍛えて、
嚥下（飲み込み）機能を高めました！

健康普及員自らが
企画した健康教室
も実施しました！

ダンベル体操



喉トレ健康かるた



トレーニングバンドを使った体操教室



令和7年度の活動②

健康に関する知識を学ぶ定例会のほか、町の健康づくりや子育て支援のイベントに協力しました！

やまきたスポーツの秋祭り
(令和7年10月5日開催)

実施内容：足裏の健康（講演会）、
フレイルチェック、骨密度
測定

やまきたキッズフェスティバル
(令和7年11月4日開催)

実施内容：楽しい釣り堀、手形・足形、
骨密度測定など



今年も10月4日（日）の「やまきたスポーツの秋祭り」、11月7日（土）の「やまきたキッズフェスティバル」に協力する予定です。

【問合せ】健康福祉センター（電話）75-0822

心の豊かさは学びから
あなたも生涯学習活動に参加してみませんか

生涯学習センター通信 No.148

編集発行 山北町立生涯学習センター 〒258-0113 足柄上郡山北町山北1301-4 ☎0465(75)3131 Fax0465(75)3030

サマースクールのご案内

夏休み期間中、“いろいろな事を体験しよう”をテーマに、
小学生対象のサマースクールを開校します。ぜひご参加ください。

申込み期間▶7月1日(水)~7月10日(金)

申込み方法:参加申込書により、生涯学習センターへ直接又はFAX、メールにてお申込みください。

FAX: 75-3030 メール: library@yamakita-lib.jp

※1 参加申込書は生涯学習センターで配布します。町ホームページからもダウンロードできます。

※2 定員を超えたときは、抽選とさせていただきます。

※3 抽選の有無に関係なく、各教室の参加者は7月17日(金)までに町ホームページ上で発表しますので、必ずご確認ください。

※4 熱中症予防のため、各教室とも飲み物を持参してください。

※5 各教室で活動写真を撮影させていただくことがあります。撮影した写真は広報や町ホームページ、町公式SNSに掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。

7月
23日(木)

ホリデージム 「スポーツ&スタディ」

講師: 一般社団法人あすぼ

前半は遊びの要素を取り入れ、楽しく体を動かします。後半は、各自が持参した宿題やドリルなどに取り組みます。指導者が学習支援をします。

●時間/9:30~11:30 ●定員/40名

●参加費/200円

●持ち物等/夏休みの宿題やドリル等、筆記用具、動きやすい服装、上履き(サンダル不可)、タオル、飲み物

7月
28日(火)

料理教室② 「かわいい動物パンを作ろう」

講師: 池谷 芳江さん

かわいい動物の形をしたパンを作ります。生地づくりは講師のデモのみです。

●時間/10:00~12:00 ●定員/20名 ●参加費/300円

●持ち物等/持ち帰り用空箱、エプロン、三角巾、マスク、飲み物、タオル

※小麦粉、卵、牛乳、チョコレートを使用します。アレルギーのある方はご遠慮願います。

7月
24日(金)

ALTによる英語教室『Let's Go Shopping! (買い物に行こう!)』

講師: スーサン先生 バーサ先生

お店での買い物の表現などを英語で楽しく学びます。

●時間/10:00~11:30 ●定員/20名 ●参加費/無料

●持ち物/筆記用具、色鉛筆、はさみ、のり、飲み物、タオル

7月
29日(水)

茶道体験教室

講師: 山北町茶道同好会

お茶のいただき方やお茶のたて方の基本を学び、茶室のほか立礼式という椅子に座った茶席の作法を学びます。

●時間/10:00~12:00 ●定員/20名 ●参加費/100円

●持ち物等/ハンカチ、靴下着用

7月
25日(土)

料理教室① 「アイシングクッキー作り」

講師: 片岡 ゆきえさん (COLORS)

砂糖と卵白を練ったクリームに色を付け、それを使ってクッキーにデコレーションします。

●時間/10:00~12:00 ●定員/24名 ●参加費/200円

●持ち物等/エプロン、三角巾、マスク、筆記用具、飲み物、タオル

※小麦粉、卵を使用します。アレルギーのある方はご遠慮願います。

7月
31日(金)

図書室員体験教室

小学5年生以上

講師: 生涯学習センター職員

図書室での仕事を体験します。

●時間/9:30~12:00 ●定員/6名 ●参加費/無料

●持ち物/持っている人は当図書室の利用カード、飲み物、サンダルは不可

次ページへ続きます!

サマースクールの のご案内

8月
1日(土)

陶芸教室

小学2年生以下は保護者同伴

講師：山本 涉さん（つぶらの窯）

粘土で器をつくります。素焼きと本焼きは、講師が自宅の窯で行い、後日、生涯学習センターへ届けてくれます。

- 時間／10:00～15:00 ●定員／18名 ●参加費／300円
- 持ち物等／汚れてもよい服装、タオル、お弁当、飲み物

8月
4日(火)

アート教室 「オリジナルうちわを作ろう」

講師：山崎 優さん（山北美術協会）

様々な素材を切り貼りする、コラージュ技法を用いてうちわを作ります。

- 時間／10:00～12:00 ●定員／20名 ●参加費／400円
- 持ち物等／のり、はさみ、筆記用具、飲み物、タオル

8月
5日(水)

科学教室『クイズと原毛で人形を作ろう 「ヒツジくんとなかよくなろう ～干支もウマからヒツジ」』

講師：科学読物研究会

今年の午年から、来年は未年。干支も、ウマからヒツジにつながります。似ているようで全く似ていないウマとヒツジについて、クイズとお話を楽しんだら、羊毛でヒツジ人形を作りましょう。

- 時間／10:00～11:30 ●定員／24名 ●参加費／400円
- 持ち物等／筆記用具、持ち帰り用の小さい袋、飲み物、タオル

8月
6日(木)

自然教室 「みて、さわって、かんじて、クマ博士になろう」

講師：丹沢ツキノワグマ研究会
かながわ鳥獣被害対策支援センター

ツキノワグマの毛皮や骨等の標本にふれたり、紙芝居などを通して、丹沢のクマの生態や対策について体験的に学びます。

- 時間／10:00～12:00 ●定員／15名 ●参加費／無料
- 持ち物等／動きやすい服装、飲み物、タオル

8月
7日(金)

星座教室

小学4年生以上

講師：富川 孝治さん、富川 奈津子さん

夜空に輝くきれいな星や星座を天体望遠鏡で観察します。

- 時間／19:30～20:30 ●定員／30名 ●参加費／無料
- 持ち物等／懐中電灯、筆記用具、飲み物、タオル

※ぐみの木公園多目的広場で行います。星が見えない場合は生涯学習センター会議室で室内プログラムを実施します。

お知らせ

▶ 出張スマホ教室

ケータイショップの店員さんがスマホ初心者の方に丁寧に使い方を教えてくれます。

内 容 アプリとマップの使い方について
日 時 7月15日（水）10：30～12：00
場 所 会議室 **定 員** 10名
対 象 一般 **参加費** 無料
持ち物：筆記用具・自分のスマホ



お申し込みは
こちらからも
できます



▶ バンビ上映会

上映タイトル 世界名作アニメバンビ

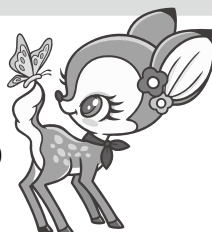
日 時 7月20日（月・祝）13：30～14：40

場 所 3階 視聴覚ホール

ディズニーアニメの名作「バンビ」を上映します！

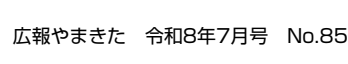
出入り自由です！

ご家族、お友達とご一緒にぜひお越しください！



入退場自由
・無料

風船
プレゼント♪



図書室から

☆ 新着本案内 ☆

◆ 一般書

書名	著者名等
スマホを見てただけなのに!	鈴木 雄也
●13歳から知っておきたい情報社会のかしこい生き抜き方	
世界の台所の間取り	岡根谷 実里
●世界の台所で出会った日々を豊かにする知恵と工夫	
大使館シェフのおいしいレシピ	パイインターナショナル
●世界11か国の大使館シェフが、その国の有名料理や郷土料理を紹介	
北の国に生きる、美しい野生動物12か月	佐藤 圭
●北海道で出会う野生動物たちのしたたかな姿を見つめ続けた写真集	
野菜のいいぶん	白崎 裕子
●予約のとれない料理教室を主宰する料理研究家が調理法を、レシピとともに紹介	

ほか

◆ 児童書

書名	著者名等
はみがきセブン	ふくだ いわお
●はみがきセブンといっしょに、歯について学ぼう!	
もりのおく	石井 聖岳
●並べ替えことばが楽しい、読み聞かせにぴったりの絵本	
わらうことばあそぶことば	高畠 純
●絵のようなことば、ことばを眺めて絵を読むなど新しい感覚の絵本	
いろいろ色のはじまり	田中 陵二
●鉱物を愛する化学者が、色の歴史と化学のあゆみを案内する、摩訶不思議な色のお話	
しょくどう	はらぺこめがね
●ユーモラスな食べもの絵本	

ほか

電子図書館よりお知らせ 読み放題パックが 新しくなりました!

集英社「ジャンプジェイブックス」パックは集英社が刊行しているライトノベルを30点読み放題です。

例えば…「呪術廻戦」「推しの子」「Dr.STONE」「岸辺露伴は倒れない」など、小説で読めます!それも読み放題なのでいつでも読めます!!

ぜひ、電子図書館にログインしてみてください。

- パソコン
<https://web.d-library.jp/yamakita/>
- スマートフォンの方は、
こちらを読み込んでください。



おはなしボランティア「ポケット」による おはなし会

- 日程・内容
7月18日(土) 担当: ツバメ号
パネルシアター
『ふくろうのそめものや』ほか
- 時間 10:30~11:00
- 場所 児童コーナー(図書室内)

※申込みの必要はありません。

時間までにお越しください。

※毎月第3土曜日に開催します。



パネルシアターって?

布を貼った舞台(パネル)に絵人形を貼ったりはずしたり、動かしたりしながら歌やお話に合わせて演じます。

空想が広がる時間で
す。ぜひ参加してみ
てください。



テーマ 「行ってきます! 好奇心片手に本の旅」

7月8月の特設コーナーは「旅」です。

旅と言っても地図にある場所だけじゃない。
歴史・科学・文学…本を開けばいろいろな世
界へ旅することができる。そんな、わくわく
するような本を150冊集めました。あなた
は本を片手にどんな旅をしますか?

図書のお仕事体験 してみませんか?

小学校5、6年生を対象に
サマースクールで図書室員体
験教室を行います!! 普段は
見ることのできない書庫や実
際の貸出業務などいろいろなことを体験でき
ます。定員は6名です。どしどしご応募くだ
さい!!



行事予定 Schedule

* 都合により内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

7月	催し物名	場 所	開始時刻	対象	主催者・問合せ
1 水	七夕かざり(～7日)	1階ホワイエ	9:00	自由	生涯学習センター
4 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
11 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
12 日	企画展「土の詩」(～26日 15時)	1階ロビー	14:00	自由	矢島そのみ
15 水	出張スマホ教室	会議室	10:30	申込者	生涯学習センター
18 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
20 月	バンビ上映会	視聴覚ホール	13:30	自由	生涯学習センター
23 木	ホリデージム「学習ひろば」 (サマースクール)	多目的ホール 会議室・和室	9:30	申込者	生涯学習センター
24 金	A L Tによる外国語活動 (サマースクール)	会議室	10:00	申込者	生涯学習センター
25 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
	料理教室①「アイシングクッキー作り」 (サマースクール)	調理実習室	10:00	申込者	生涯学習センター
28 火	料理教室②「かわいい動物パン を作ろう」(サマースクール)	調理実習室	10:00	申込者	生涯学習センター
29 水	茶道体験教室 (サマースクール)	和室・会議室	10:00	申込者	生涯学習センター
31 金	図書室員体験教室 (サマースクール)	図書室	9:30	申込者	生涯学習センター

休館日

※生涯学習センター(図書室を含む)は、年末年始を除く祝日も開館しております。

※ は休館日、 は祝日。

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

おくやみ申し上げます

地 区	氏 名	性別	年齢	世帯主(敬称略)
中下清水	津 田 キ ヨ	(女)	94歳	本 人
堂 山	佐 藤 学	(男)	76歳	〃
越 地	内 藤 昭	(男)	77歳	〃
原耕地	山 本 道 子	(女)	75歳	〃
上本村	瀬 戸 美佐子	(女)	93歳	〃
村 雨	萩 野 政 子	(女)	103歳	〃
谷 ケ	渡 辺 安 清	(男)	93歳	〃
班 目	小 菅 サト子	(女)	88歳	孝 章
尺里東	高 橋 光 江	(女)	79歳	克 行



※今回の掲載分は、令和8年5月16日から令和8年6月15日までに受付したものです。
なお、希望された場合のみ掲載しています。

今月の町の動き

7/5 カヌー・SUPマラソンIN丹沢湖
7/12 山北町長選挙



町の人口と世帯 (6月1日 現在)

	()内は前月比
男	4,433人 (+7人)
女	4,579人 (-3人)
計	9,012人 (+4人)
世帯数	4,216世帯 (+11世帯)

まちの
データ

5月の降雨量

山北	166mm (297mm)
三保	235mm (317mm)

5月の平均気温

山北	22.8℃ (21.1℃)
三保	19.5℃ (17.9℃)

※()内は令和7年の数値

郷土を知る!

でございと学ぼうやまきた

第15回

山北町の歴史や文化、地理などを紹介していくよ!
第15回目は、「カヌー競技でまちおこし」を紹介します!



町では、平成3年ごろからカヌー艇を10艇購入してカヌー教室を開催するなど、カヌーの普及と振興に努め始めました。

平成10年9月に開催された「かながわ・ゆめ国体」夏季大会では、山北町の河内川がカヌー競技の会場に選ばれ、前年に完成した「河内川ふれあいビレッジ」は、選手村と開会式会場となりました。また、国体の開催にあわせて河内川ふれあいビレッジ内にカヌーなどを収納するミニ艇庫が建設されるなど、町全体で整備が進められました。

その後、平成13年の山梨県精進湖で開催された「全国高等学校カヌー選手権大会」では、県立山北高校のカヌー部がカヌーポロ競技で全国優勝するなどの活躍により、町内ではカヌー競技が広く親しまれるようになりました。

また、地域振興とカヌーの普及と推進を目的として、平成13年から毎年7月に「カヌー・マラソンIN丹沢湖」が開催され、県外からも多くの人が参加しています。平成28年の大会からは、新たにSUP(スタンドアップパドルボード)が種目として加わり、現在は「カヌー・SUPマラソンIN丹沢湖」として、より水上スポーツを楽しめる大会へと発展しています。

今年度のカヌー・SUPマラソンIN丹沢湖は、7月5日(日)に開催されます。

【参考文献】山北町史(通史編)

町内の災害等出動状況

5月1日から5月31日まで(小田原市消防本部)

火災 0件

救急 57件

救助 4件



今月の表紙



「みんなで田植え体験!」

今月号の表紙は、川村小学校5年生の田植え体験の様子です。はだしで田んぼに入り、自然を肌で感じながら田植えをしていました。

四季折々の山北の風景 やまきた アルバム

町内のこども園・保育園・幼稚園の園児の様子を紹介していきます。

こども園

わくわく! ドキドキ!
をプレゼント!!

やまっこ園舎



たけのこって
すごい!

防災頭巾、
自分でかぶったよ!



滝ホタルの観賞会が 開催されました

6月6日、向原滝ホタルの池（山北中学校奥）で山北地区地域づくり委員会による滝ホタルの観賞会が開催されました。山北地区地域づくり委員会では、町からの「地域活性化推進活動助成金」を活用してホタルの幼虫やエサとなるカワニナなどを購入し、年間をとおしてホタルの生育に取り組んでいます。

当日は、オカリナや大正琴が演奏されたほか、向原滝ホタルの池近くの滝沢川支流がライトアップされるなど、神秘的な雰囲気を経験することができました。



ライトアップされた滝沢川支流



会場周辺に飛ぶホタル

やまきたの風景

ミツバ岳

こちらは平成30年3月17日に世附のミツバ岳から撮影された写真です。

ミツバ岳には、ミツマタ群生場所があり、約2mに伸び開花し始めた木と、遠方には富士山が雲で見え隠れしている写真です。



写真提供：加藤 功さん



あなたが見つけた山北町の魅力を一枚の写真で伝えてみませんか?
ご応募お待ちしております。

【問合せ】 地域防災課地域協働班
(電話) 75-3643

